

### 13 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進のための留学生受入環境の整備

(総務省・文部科学省)

今日、国内における少子化への対応や国際的な大学間競争に直面している各大学においては、魅力ある学びの環境の充実を図るとともに、海外留学の促進や海外からの研究者及び優秀な留学生の受入拡大を図るなど、大学の国際化を急いでいます。

京都市におきましても、平成20年度に当時約4,500人であった留学生を平成29年度までに1万人へと倍増する計画を策定し、優秀な留学生の受入拡大に向けて、各大学の取組と連携し、海外における「京都の大学紹介セミナー」の開催や住居をはじめとする受入環境づくりに取り組んできました。

今後、留学生の更なる増加を図るため、海外における「京都の大学紹介セミナー」の拡大や受入環境の整備を一層促進していく必要があります。市内の空き家の活用も含めて、民間事業者が行う留学生宿舍整備に対する財政支援制度の創設など、効率的に宿舍整備を進めるための仕組みづくりなどが求められています。

一方、国におかれましては、留学生の受入拡大を図るため、大学が自治体やNPO、ボランティア団体等と連携し、地域一丸となって留学生支援を行う仕組みを支援する留学生交流拠点整備事業を昨年度から実施されております。

また、留学生の受入体制の整備など、日本を代表する国際化拠点の形成に向けた取組の一環である国際化拠点整備事業（グローバル30）につきましては、平成25年度で終了しますが、国際的に活躍できる人材の養成という目的を達成するためには、引き続き、優秀な外国人留学生の獲得につながるような戦略的取組の促進が必要と考えます。

つきましては、留学生の受入環境を整備し、世界に誇る「大学のまち」「学生のまち」を実現するために、次のとおり求めます。

#### 提案・要望事項

#### 1 留学生受入環境の整備 京都市・京都府共同提案

- (1) 優れた民間の取組を後押しすることによって効率的に宿舍整備を進めるための財政支援制度の創設
- (2) 留学生交流拠点整備事業のモデル地域への指定

#### 2 優秀な外国人留学生の確保に向けた取組への支援 京都市・京都府共同提案

- (1) 国際化拠点整備事業の終了後も、引き続き、優秀な外国人留学生の獲得に戦略的に取り組むための新たな支援制度の創設
- (2) 海外における大学紹介セミナー実施を促進するための財政支援制度の創設

所管の省庁課：総務省（自治行政局地域政策課）

文部科学省（高等教育局高等教育企画課，学生・留学生課）

京都市の担当課：総合企画局 市民協働政策推進室 大学政策課長 竹内俊雄 TEL 075-222-3103

総合企画局 国際化推進室 交流推進担当課長 菅沼 信 TEL 075-222-3072

## 留学生受入環境の整備

### 【京都市の取組】

- 京都市向島学生センター（平成2年開設，234戸）  
外国人留学生・研究者等の居住施設として利便を図ること等を目的に設置
- 市営住宅を留学生の居住施設として活用（平成20年度から実施）
- 京都市国際交流協会と連携して「就職ガイダンス&ジョブフェア」を実施（平成19年度から実施）
- その他にも，市内14文化施設等の入場を無料とする「留学生おこしやすPASS」の発行や，「京都留学生情報サイト」の開設など，留学生の受入環境整備に取り組んできた。

京都市内の留学生数は，平成14年から10年間で約2倍に増加！  
H14.5 3,553人 → H24.5 6,445人

**留学生数の更なる増加のためには，留学生宿舍整備や就職支援など更なる受入環境の整備が必要！**

### 【課題】

留学生のニーズ

- ・ 渡日前から安心できる住居を安価で確保したい。
- ・ 日本での留学後，日本の企業に就職したい。

大学の実情

- ・ 留学生誘致には宿舍が必要だが，大学独自の宿舍整備や民間住宅の借り上げにも限界が…
- ・ 大学独自の就職フェアに加え，他大学との共同実施も効果的

- 空き家の活用も含め，民間事業者が行う留学生宿舍整備に対する財政支援制度の創設を！
- 留学生の就職支援を充実させるため，留学生交流拠点整備事業のモデル地域への指定を！

## 優秀な外国人留学生の確保に向けた取組

### 【国際化拠点整備事業（グローバル30）】（平成21～25年度の5箇年事業）

- ・ 京都では，京都大学，同志社大学，立命館大学が対象大学として選定
- ・ 各大学において，留学生受入環境の整備や留学生に対する教育内容の充実に向けた取組が行われ，京都における留学生の増加の大きな原動力となった。

### 【海外における「京都の大学紹介セミナー」】（平成22年度から実施）

- ・ 参加者数 22年度：上海（約400人），23年度：上海（約940人/2日）  
24年度：大連（約350人）

- 国際化拠点整備事業の終了後も，引き続き，優秀な外国人留学生の獲得に戦略的に取り組むための新たな支援制度の創設を！
- 海外における大学紹介セミナー実施を促進するための財政支援制度の創設を！